

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	25件	27,000円	132件	148,827円
財団	0件	0円	5件	60,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	2件	25,000円

<新入会員自己紹介>

小島会員

団塊世代の生まれです。略歴ですが、製薬会社でサラリーマンとして勤務した後、読売ランドで商売をしておりました。現在は介護を専門とするホームを運営しております。介護は社会の中で笑って過ごせる商売ではありませんが、営業経験が長かったためか、入居相談等も含めてホーム内のあらゆる業務に携わっております。皆さんのお役にたてると思っておりますので遠慮なくご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



本日のプログラム

<会員増強委員会>

大矢委員長

9月中頃まで身動きできないので、先にお詫びいたします。『出でて学び、出でて奉仕せよ』これは最高のキャッチフレーズで、仲間を入れる場合には、地域をより明るく、自分達の終の棲家として活動できるように進めていきたいと考えております。会員増強は5つのグループがあるので、夏の間に何人かリストアップしていただいて、9月以降皆さんと決めていきたいと考えています。無理をせず本当の意味での仲間をまず一人ずつ増やしていければと思いますので、皆様のご尽力をよろしくお願いいたします。



<ロータリー情報委員会>

安藤亨委員長

ロータリー情報委員会はロータリーの中でも珍しい三年委員で、また大きな役割が2つあると考えております。

1. 新入会員への情報提供

新会員に対する入会後のケアは十分な配慮が必要です。早期にクラブになじんで理解して頂けるように、ロータリー用語、ロータリーの思考を中心に資料を活用しながら、情報提供し各種の活動に積極的に参加してもらえるように努めます。

私も新入会時にはロータリーの活動がよく分かりませんでした。分からないと興味が持てないし、興味が湧かないと好きになりません。ロータリー独自の用語やフレーズを理解できるように、インフォメーションすることが大事だと思います。

2. 既存会員への情報提供

変わる所、守る所、その時代に合わせていかなければなりません。例えば1業種1会員、出席率の計算方法、出席免除について、そして四大奉仕から五大奉仕、というような変化を各会員に掘り下げた情報として伝えなければならないと思っております。

どこまでできるか分かりませんが、どうぞよろしくお願いいたします。



<クラブ会報・ホームページ委員会> 関山委員長

クラブ会報は例会を記録する大切な役割を担っております。昔の会報委員会は会報作成がとても大変で、印刷会社に原稿の入稿も間に合わないくらいでした。今度40周年がやってきますけれど、その時に蓄積された記録誌として、みなさんにお届けできると思います。

IT化していくのは便利で効率化につながるかと思いますが、時代の流れに敏感になりつつも焦らず着実なIT化を目指し、クラブ運営の縁の下の力持ち的な立場として努力していく考えでおります。

